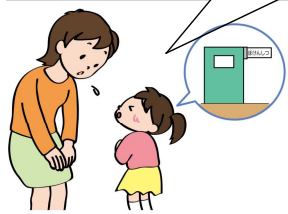




ご入学・ご進級おめでとうございます。
新学年のスタートです。新しい学年・新しいクラス・新しい出会い・・・いろいろな新しいことに囲まれて、期待と不安で胸がいっぱいかもしれませんね。そんな新鮮な気持ちを忘れずに、この1年間、心も体も健康で「いきいき」と生活してほしいと思います。



担任の先生に話してから保健室に行きましょう。



ケガなどの応急処置をします。

病院のような治療をしたり、家庭でのケガの手当はできません。



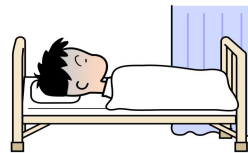
健康診断など、からだを知るお手伝いをします。

からだや心について勉強するところです。



からだの具合が悪いときに休むところです。

少し休めば回復しそうなときに1時間休みます。



からだや心の相談を受け付けています。

保健室を利用したときは、おうちの人に話しましょう。

健康診断が始まります

4月から6月にかけて行われる健康診断のねらいは、大きく分けて2つあります。

①学習や運動などの日常生活を送る上で、注意すべきことがないかをスクリーニングする。

健康診断で「問題または疑いがある」という結果が出たときは、医療機関でよりくわしい医学的検査を受け、どこが悪いのか、どの程度なのかを診てもらう必要があります。

②子どもが、自分自身の体のことをよく知り、自分の体に關心をもつ機会にする。

自分自身の体のことをよく知り、体に關心をもつということは、それぞれの体に合わせて、より健康に生活していく力を育てることにつながります。さらに、自分や他の人の生命を大切にする心を育てることにもなります。

「健康診断は、自分の体のようすをよく知るチャンス」として、ご家庭でもお子さんたちに話してみてください。

健康診断をより正確に行うために、アンケートや調査票を配布します。数多くの調査票等があり、保護者の方にはお手数をおかけしますが、ご協力をお願いします。内容や学年により、記入するものや提出期限が異なりますので、連絡帳やプリントをよくお読みいただいて、漏れのないようにお願いします。

朝の健康観察をお願いします

新学期は子どもたちにとって、環境の変化の大きい時期です。心身ともに非常に疲れやすいときです。朝起きたときの表情や「おはよう」の声の感じや食欲・顔色など、いつもとちがうと感じたら、声をかけてあげてください。検温したり、話を聞いてあげたり、お子さんに応じた「手当て」をしてあげてください。朝の忙しい時間ではありますが、登校前の健康観察をよろしくお願いします。

0 学校医の先生方を紹介します。

内科
田部井先生（田部井医院）
高木先生（高木医院）

眼科
高橋先生（高橋眼科）

耳鼻科
石川先生
（石川医院耳鼻咽喉科）

歯科
郷田先生（セントラル歯科）
宮澤先生（カゴハラ歯科）

薬剤師 大谷先生
（さんあい薬局）